

刊夕日六廿月五

常盤每日新聞

定價 一紙五分 一月一元五角 三月四元 半年八元 一年十五元

廣告料 五號 七號 字一 行金五拾錢

日曜祭日の翌日休刊

發行所 常盤每日新聞社

印刷所 常盤每日新聞社

電話 六三〇〇

日米戦ふか

四丁目 莊一生

(三)

次に軍事的にアメリカは如何なる行動をとつてゐるか十八世紀末イヌパニヤとの戦争に於て最も重要なバナマ運河を占領しバナマを守るため附近の砂糖の産出を以て有名なキューバ島を占領してゐる、更にハワイと南支那海の門戸であるフィリピン群島を併呑し徐々に日本及支那に迫つてゐる。

桑港を中心とした太平洋沿岸には日本艦隊の來襲に備へるために七八年前巨大な長距離砲を据付けてゐる。

ハワイ及マニラには莫大な經費を以て航空隊の擴張を計り艦隊の根據地としてのあらゆる設備を整へる等戦備準備は遺憾なく整つてゐる、更に注目すべき事はアメリカ海軍の大演習が五十年前から必ずハワイを中心とした太平洋上に於て行はれており、アメリカ海軍の全勢力を總動員する其の規模の壯大なる点と長期間に亘つてゐる事は到底日本海軍の比ではない、無論その大演習の想定敵國が日本である事は云ふ迄もなし。

(四) 過去の戦争を振り返つて見ても戦争の原因となるべきものは

(一) 民族の感情の衝突

(二) 經濟的衝突

(三) 領土擴張問題

等の三大原因から成つてゐる、現在の日米關係を此等の三大原因と照合して見ると、(一)の民族の感情の衝突については米國は人道のため平和のためだと云つて人種平等を叫びながら我々東洋人に對しては非常に差別し排斥してゐる、殊に移民問題以來日米間の空氣は可成險惡になつてゐる、(二)の經濟的衝突は今日では戦争の最大原因をなすものであつてアメリカ徹底的に支那に進出する以上日本も同じ行動をとる結果日米間の經濟的抗争は目下の處最も重大な危機を孕んでゐる(三)の領土擴張問題についてはアメリカは日本に領土的野心あるものと見做しこれを阻止せんがためあらゆる手段を以て支那と滿洲に於ける日本の進出を妨害せんとしてゐる、今後の米國の態度如何によつて東亞の風雲或ひは急をづけるではあるまいか。



あもむろに山路を行かば萌えて出てし新芽の香のほかに匂ふ

石をわたる音ものどかなり山里のけふこのごろの春の日和

いさあさる小魚白き腹みせて春たけにける水の色かもくもり日の晝と夜とのさかへ目に雨ふり出でてさびしさのます

うつろなりさびし胸にあるものを窓邊にかよふ海なりの音

吹き来る風の柔かく身にしみぬあまへてみたし春の夕暮

看護婦急派の求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

兩殿下御買上

御料理 一の井
御料 鹽豚

田町三二二三屋
電話三二三番

開店 五月十六日より

何卒御引立願上ます
平町南町元大和家を改築
ランチルーム 一の井
電一六七

葬具と靈柩自動車御用達

新らしく安い

造花

平町新町川橋本屋
電話一六三番

セメント 壁用材料

コールタール

ペンキ塗料

板ガラス

磐城セメント株式會社 代理店 西村屋藥舖
平町二丁目 電話三二三

赤い目かゆ目 一滴できく

神水 (新容器入)

平町二丁目 (電話三二六) 堀藥局

香りのヨイ

本場新茶 入荷致しました

◎一斤 二、〇〇〇 一、六〇〇

香味本位の本場銘茶を召上りませ

御来店の方へ一服呈上...

電三九六番

大勝園

正確な時計

平一常盤屋時計店

お客様本位の...

好適の眼鏡

江戸前料理

御家庭... 御膳二人以上

松 一人前 一圓五品附

竹 同 一圓廿錢同

梅 同 一圓五十錢同

ゼヒ一度御試食下さい

仕出し 錦水

電四五四番

向ふ見ずに

自動車唧筒購入

支拂に窮して縣へ泣付く

湯本消防組失態

既報石城郡湯本町消防組では本年四月六千圓を投じて自動車ポンプを購入したが其支拂は同組基本金より五千圓出費する外消防組員の夜警手當四百五十圓をも充當し残額五百五十圓は町有志に寄附割當を爲す筈であつた處不況の折柄到底寄附金が豫定に達する見込みがつかないで縣補助の力を借りる事となり本日平署を経由して縣廳に補助の申請をなしたと

母の力に

校長が切願

けふの警中母の會

警城中學校に於ては既報の如く本日午後一時より母の會を開催出席者二百三十名にて授業及び課外運動を參觀し音楽會を傍聴したが橋本校長より「母の力の偉大なる輝きに依つて生徒の服装、榮養に充分留意し特に外出等の際には注意を拂つて戴き度」との註文あり夫々教育上の質問應答あつて散會した

家計簿使用

郡農會獎勵

石城郡農會では本年の春

山間部に

巡回醫師

平署管内に未だ醫師を有しない村落は六ヶ村あり鹿島玉川、飯野、平窪、下小川等は地理的關係から到庭醫師が門戸を張れぬ型に置かれてあるものと見られて居るが近く縣より出張する巡回醫師は醫師の診療に非常な困難を感じる箕輪、永戸、澤渡、三坂等の山間部落を巡回する事になつて居ると

農家に持米なく

政府米買入

購買組合が申請 八百俵拂下らる

石城郡下各村の農家では現在殆んど持米を手離して自家用米は商人より買ひ求めて居る有様である爲に各村購買組合では政府の古米拂下げを申請中の處今回勿來組合に三百二十俵、渡邊組合に百六十俵、鹿島組合に三百二十俵、合計八百俵の拂下げが許可になつた

平署 巡查異動

平署管内の巡查異動はけふ左の如く發表さる
平署加藤次雄氏は豊間駐在豊間駐在志田市造氏は飯野駐在、飯野駐在嶋志田信之氏は平署特務、特務宮内清氏は第六區南町受持

北海道へ

平町の出店をと

札幌商業學校校長に榮轉した

吉田氏心境を語る

平商業學校校長吉田利吉氏は今回突如北海道廳立札幌商

面積を

持つて居る土

面積を持つて居る土人の懲役十年であるといからどう斯ふ申上げる事も出来ませんが當校校長に赴任以來無爲に日を過ごした私に對して此の披瀝は實に汗顔の至りでありませう、北海道へは一回も行つた事がありませぬので少々面喰つて居りますがアレ丈の

平商生が

實彈射撃を練習

兵營生活の傍ら……

平商業學校五年生四十名は既報の如く駒場教官及び宮澤教諭引率の下に來月一日より三泊四日間の豫定にて団体生活涵養の爲め仙臺工兵第二大隊に兵營生活を行ふが其の間追廻練兵場で實彈射撃の練習をなし工兵の近迫作業教練及び野砲兵の大砲操縦見學をなす事になつたと

職業調査

生徒の家庭を

平第二小學校に於ける全校生徒千五百八十四名に對する保護者の職業を調査した處に依ると左の如くである
農業四二 工業二三〇 商業四八四 其他八二八

繭値低落対策に

養蠶經費を節約

各村に組合新設さる

今年の繭値は低落を豫想されて居るので石城郡下各村養蠶業者は經費節約を行はんが爲め競つて組合組織の運動起り最近左記組合が新設を許可された

川前村沼部養蠶實行組合
大野村戸田組合 渡邊村洞組合

検事局受理數

平區裁判所検事局に於いて年度始めの四月一日より本日迄の受付件數は支部二十二件、區五百十六件にて昨年の同支部七件、區五百六十九件に比し支部十五件増加し區五十三件減じて居るが最

高の刑に處せられたのは殺人の懲役十年である

警女對第一の

職員庭球試合

警城高等女學校職員對平第一小學校職員の庭球試合は昨日午後一時より警女コートに於て行はれたが戦績は左の如くで第二回戦は明日午後一時より警女コートに於て舉行すると

警女

第一

(日) 野口 3 4 (中) 川村
(酒) 井 2 3 (水) 根本英
(新) 妻 2 4 (瓜) 山口
(大) 内 4 0 (横) 根本菊
(中) 井 4 3 (井) 本上
(鈴) 岐木 2 2 (小) 藤林田
(土) 岐木 2 2 (小) 藤林田

平職業紹介所報告

求人部
△農夫 三十以下 尋卒

平町人事

△出 生
△紺屋町一九小堀邦松氏二男通久
△回 死 亡
△材木町三九矢内豊吉(七二)
△揚土臺一七當時東京府下北豊島郡板橋町字中丸四五七桑原フサ(一七)

武者人形、御座敷幟、外幟 大布鯉一式大特賣

五月人形

例年の通り大勉強を以ておつとめ致します。何卒御来店をお待ちして居ります。

平四丁目角 菅野屋

たなボタ式の話に

つられた人々

真に受けた樺太移民

出発間際に旅費請求

けふ驛頭の悲劇

石城郡湯本町字八仙日雇業佐川善吉(一)方に去る廿四日午後三時頃樺太移民農民の勧誘員と稱する者が尋ね来り今移住すれば

土地の分譲を受け旅

費一切は支給されると不景氣の折柄棚ボタ式の話しに大喜びで早速加入を申込みだ處廿六日に平驛から出發するから一切の費用は其折手渡すとの事に僅かな家財を賣拂ひ妻キヨ(三)長女トシ子(ハ)次女春代(ニ)を

引連れ

て本日平驛に來て見ると同じく募集された好間、内郷、湯本等よりの卅餘五名が集つて居たが

勧誘の男は先の話と違つて小樽市迄の旅費と稱して十五圓を請求するので持合せがないと斷つた處それでは仕方がないと移民を解約され今更ら湯本へ戻る事も出来ず長女トシ子を何處かへ奉公として十五圓の旅費を工面せんものと平職業紹介所に

泣き込

んだが突然の就職は到底周旋不可能と諭され途方に暮れて平署人事

相談所に此旨訴へ出たが同人と前後して新潟縣生れ好間村居住の河村某も同様の次第で思案に餘り願ひ出る始末に目下平署では細民を食ひ物に爲さんとする行爲に非らずやと樺太移民勧誘員なる者を嚴探中である

まゝならぬと

かなしみ自殺

好都合な縁組が 反つて氣まづく

石城郡湯本町向田二四居住(一)を榮子の元治の妻に入山炭礦坑夫柿崎清(ニ)内縁の妻志賀榮子(三)は昨廿五日午後二時頃モルヒネを多量に嚥下し自殺を圖つたので大騒ぎとなり直ちに

入山病院

に收容手當を加へたが今曉三時半遂に絶命した原因は榮子が昨年中實家泉村大字玉露宇御臺堂の元治の許に居た際柿崎と自由結婚をなし前記肩書地に一家を構いて居た處好都合にも世話する者あつて本年三月夫柿崎の妹益子

罹患者徒二十四名に對し來る三十日より二週間の豫定で校醫星恒明氏が治療に従事すると

出陳盛花に

銀牌贈らる 平町白

花盛花師匠高橋光春女史一門は過般昭和産業博覽會美術館内に小原流盛花を出陳し場内風致を添えた爲め今回總裁村井知事及び會長伏見町長連署の感謝狀に名譽銀牌を添えて夫々贈呈されたが其氏名左の如くである

- 高橋光春 藤田美恵子
- 榎田安佐 矢内シゲ 織田タマ 齊藤たき 川崎トク子 鹽坂その 吉田喜美 立枝文字 石井キイ 高橋榮子 馬目さえ 鈴木ヨネ 山田喜千代 加治琴子 鈴木あさ 鈴木周子 鈴木夏子 岡田貞枝 佐藤徳子 立花ワカ 遠藤ヒキ 田村智子 鈴木ヒデ 關村美子 小林俊子 佐々木都子 草野よし子 千葉とし子

傘六百本

警中で備付

警城中學校保護者評議員會は既報の如く本日午前十時より同校講堂に於て開會出席者二十三名にて昨年度決算報告並に今年度豫算の編成をなし懇談會に入つたが今年度の新事業としては平用傘六百本備付等で満場一致可決された

注意されても

料金を納めぬ

流石の検事局も呆れて

已むなく差押へ

平區裁判所にては戸籍法違反の科料未納者十七名に對し既報の如く去る二十四日夫々検事局に呼出し注意を與へたるも納付したる者僅か三名に過ぎず是れには當

明日のラジオ
廿七日

報豫氣天
今晩は南の風小
雨明日は北西の
風天氣次第に回
復

「島衛月白浪」市川壽美藏

外
後九、三一 奉天より
後九、四〇 全國ニュース
氣象通報 番組豫告

明日の部

前九、一〇 料理献立「グ
ラニット・ペーパー・ミント」
朝倉長吉
前一〇、三〇 家庭講座
「盛花賞習」本間幽香

「島衛月白浪」市川壽美藏

外
後九、三一 奉天より
後九、四〇 全國ニュース
氣象通報 番組豫告

明日の部

前九、一〇 料理献立「グ
ラニット・ペーパー・ミント」
朝倉長吉
前一〇、三〇 家庭講座
「盛花賞習」本間幽香

夜半、寢て居る

店子を追ひ出す

石城郡内郷村字一の坪入山炭礦社員沼田康衛(一)は昨年十一月より自分處有の貸家に食肉行商人坂本政好を三圓八十錢で住込しましたが最近坂本は商賣が意の如くならず家賃一ヶ月半分五圓七十錢を滞納した處去る十七日夜十二時頃沼田は就寢中の坂本方に上り込み立退を強要した揚句疊唐紙等を外して持歸つたので本日平署に告訴された

木賃宿の女房

役者と駈落

東白川郡鮫川村字赤坂中野

持館氏が合格

平署 巡查部長持館義雄氏は先に本縣警部補考査試験に合格したが更に富岡警察署に於いて行はれた本試験に合格警部補の資格を得た

農試分場の田植

農事試験場では稲苗も順調

幕末の剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒 圓玉 演
近藤 紫雲 畫

第五十九席

真庭念流達人櫻井五助

親方の昔語り

櫻井五助は板橋の海老床にて髪を揃へ又髯を剃りア一快い心地になつたと云ひながらその髪結床の親方を見たが兩の小髯が禿げてゐる

五「御主人お前は剣術を學んだことがあるか」

親方「へえ慰み半分に習つたこともございます」

五「鬢先の禿げて居るは面づれと見たから聞いたが」

親方「旦那は剣術屋でございますかえ」

五「剣術やと云ふは訝しいな、然し剣法は武士の表藝なれば多少の心得はある」

親方「へえーお前さんは高田の榊原様の御家來でございますかえ」

五「左様榊原の家來だ」

親方「それならお聞き申しますが櫻井五左衛門と云ふ方がゐた筈ですがまだ御繁昌でございますか」

五「イヤそれは十年以前に世を去つた」

親方「そいつは惜しいことをしましたね」

五「お前は五左衛門を存じて居るか」

親方「エー知つて居りますとも、わつちが江戸の地



で手間を取つてゐた時分に池ノ端のお下邸に五左衛門様がお出でなすつてよく仕事に行きました、髯のやかましい方でね、剃つたあとへ真綿をあて、それが觸るやうではまだ剃れねえ、こ

これは國に居ると云ふことを聞きましたが知つてお在なさいませうかえ」

五「ウーム櫻井五助か、あれは俺とは久しい馴染だ三十年來寝ても起きてても食事をするにも湯に入るにも少しも傍を離れない仲睦い

たし居るよ、それに生れた年月も同じことだ、死ぬ時

も同時であらうと思ふ」

親方「それは不思議だ私は五左衛門様の所へ仕事に行つた後で剣術と柔術を教へて貰ひまして、その時によ

く五助と云ふ伴さんの話が

出ましたから知つて居ます

な所まで似てゐます」

五「左衛門様も洵にささくな方でしたがお前さんも面白さうな方だ、時に何んで

すか殿様の御用で江戸にお出でになりますかえ」

五「イヤ、浪人してしまつた」

親方「それは飛んだことでございませうね、何うして株に離れましたね」

五「イヤ武士道として捨て置くことのならぬ事が出来て村上主殿と申す者に腹を

切らした、これには理由もあるが、それを今更申せば

とて何んの益にもならぬさういふわけで國に居ること

もならぬから立退いて江戸に參り道場でも出すとか又相當な諸侯に仕へて家名を

再興する所存」

親方「さうでございますかえ阿父さんから聞いたところではお前さんは大層出来るさうでございますね」

五「出来るも云ふ程でもないがまづ刀の扱ひ方位は存じて居る」

親方「わつちも剣術と柔術か出来るために江戸の土地を賣つて、この板橋に來ま

して三年ばかり貧乏しまし

た」

五「それは解らぬ事だな江戸の土地を賣つて貧乏する

わけはなからう、江戸は四里四方あるとかその廣い土

地を賣れば大金を掴むこと

も出来たであらう」

親方「冗談云つちやあいつねえ、地所を賣つたわけではありません江戸にゐられ

ねえことが出来ましてね、

それはね根津の遊女屋で土

地の無頼漢と喧嘩をしまし

て三人叩き付けて大怪我を

させました、さアこの事が

面倒になつて來て親方の云

ふにはこの土地にゐると彼

奴等の身内の者に仕返しをされるから當分西行に出ろと云はれまして旅を廻つた末この板橋におちついてど

うやら床を持つことになり

ました、その後わつちの兄弟分が無頼漢の方に渡り

をつけて崇りのねえ様にした

から歸つて來いと云ふ使を

よこしましたが、この土地

に馴染が出来ると今更

江戸に歸つて手間取りをする

ことも出来ません、それ

にこの遊女屋に勤めをし

てゐた年明きを女房にする

につき土地の者にも世話に

なつてゐますから、何うも

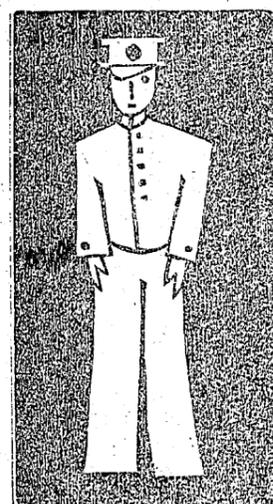
江戸には歸れません、茲で

佛になるものと決心しやし

た」

上田 外科醫院
平町 南町
電話二一九番

吉田眼科病院
平糺屋町、電話六八番



夏の通學服
丈夫で輕快な
霜降小倉服
値段も下記の廉價提供
小學生用……¥0.30
同〔特製〕……¥1.00
中學生用……¥1.75

ふかや洋服店 平糺屋 電話二〇三

堂々
斯界の群を抜く
最高級車プロモス號
今般増車致しました
何卒御用命は
電話三九五番へ
セリザワタクシー

お醤油は……ヤマフル
醬油味噌
たひら 正宗
鯉節 食料品
鹽屋
山崎合名會社
福島縣平町電話營業部三醸造工場三七
明治生命磐城代理店 山崎與三郎